令和４年度　三重大学教育満足度調査　報告書（概要版）

第Ⅰ部　学部生対象

1.　**調査目的**　三重大学の中期目標を達成するための措置として、令和２年度終了時の学生の満足度の実態を把握し、今後の三重大学の教育改善に資するための基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査概要

(1) 調査対象　三重大学に在籍する全ての学部生　5,907名

(2) 調査時期　令和４年 12 月～令和５年１月

(3) 調査方法　三重大学ウェブ調査システムによる調査

(4) 分析対象者数　679 名（11.5 %）

本報告書に掲載した集計・分析結果は、所属学部別および、在学年数別に行われたものが多い。そのため、全回答者（692 名）のデータより、医学部医学科以外の学科（課程）に所属する学生のうち、在学年数が「５年目」、「６年目」、「それ以上」に該当する回答者のデータは「全学部学生」の分析において分析対象外とした。さらに、所属学部と学科、在学年数が不明な学生のデータを分析対象外とした。以下の表に、分析対象者数を所属学部と所属学科（課程）、在学年数ごとに示す。

表 1　分析対象者数（学部生）

		人文		教育	医		工							生物資源						合計
		文化学科	法律経済学科（社会科学科）	学校教育教員養成課程	医学科	看護学科	機械工学科	電気電子工学科	分子素材工学科	建築学科	情報工学科	物理工学科	総合工学科	資源循環学科	共生環境学科	生物圏生命科学科	生物圏生命化学科	海洋生物資源学科	無回答	
在学年数	1年目	25	15	31	11	78	0	0	0	0	0	0	32	8	51	0	7	2	2	262
	2年目	12	15	18	8	40	0	0	0	0	0	0	31	11	22	0	12	7	0	176
	3年目	5	6	19	4	24	0	0	0	0	0	0	27	6	17	0	18	2	0	128
	4年目	5	15	10	7	30	0	0	0	0	0	0	18	5	8	0	11	4	0	113
	5年目	0	1	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	8
	6年目以上	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	5
小計		47	52	78	35	172	1	0	0	0	1	0	108	31	100	0	50	15	2	679(13)
学部ごと		98 (1)		78	202 (5)		108 (2)							193 (5)						

【注】全学部の分析において在学年数・在籍学部が不明な学生、在学年数が5年目以上の学生を対象外とした。医学部医学科の分析において在学年数・在籍学部が不明な学生、7年目の学生を対象外とした。(　)内は、対象外になった回答者の数を示す。

3.　結果

三重大学の教育に関する４６項目について、平均値と標準偏差、満足群を算出した。

(1) 平均値

満足の度合いを表す６段階評定において「非常に不満」を１点、「不満」を２点、「やや不満」を３点、「やや満足」を４点、「満足」を５点、「非常に満足」を６点とし、平均値を算出した。平均値が高いほど満足度が高いことを表している。各項目について学生が経験したことがない場合や知らない場合のために、満足度の６段階とは別に「回答できない」という選択肢を設けた。「回答できない」を選択した回答数の算出後は、「回答できない」を欠損値（無回答）と同様に扱った。

(2) 満足群

６段階評定のうち、「やや満足」もしくは、「満足」、「非常に満足」のいずれかに回答した学生の割合を満足群とした。

3．1　大学生活全般についての満足度

他の項目に比べて「３．学生の意向（授業評価など）が授業に反映されるなど三重大学の教育を改善しようとする大学の姿勢」に対して満足を示した学生の割合が少なかった。

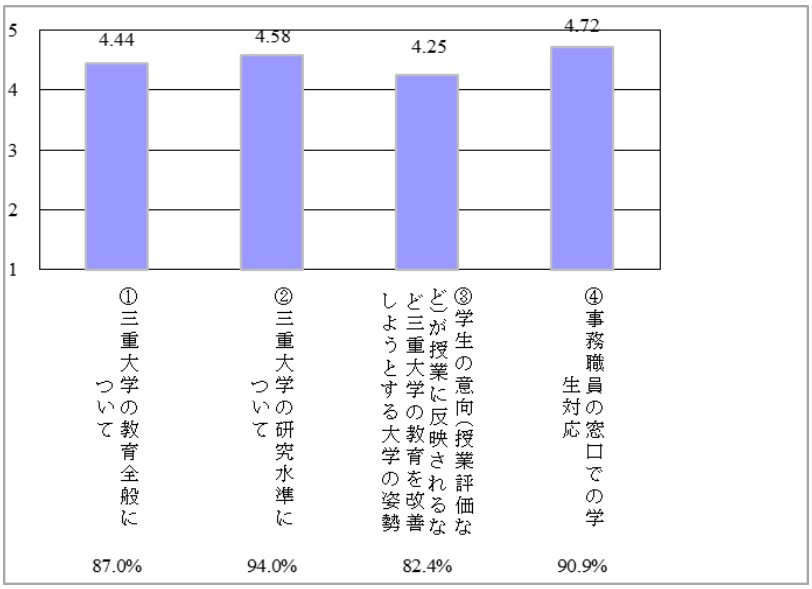

図 1　大学全般についての満足度（学部生）

3．2　学外との連携についての満足度

「５．留学支援や国際交流」と「６．現場体験実習やインターンシップなどの機会」の両項目とも平均値が高く、90%以上の学生が学外との連携に対して満足していることが示された。

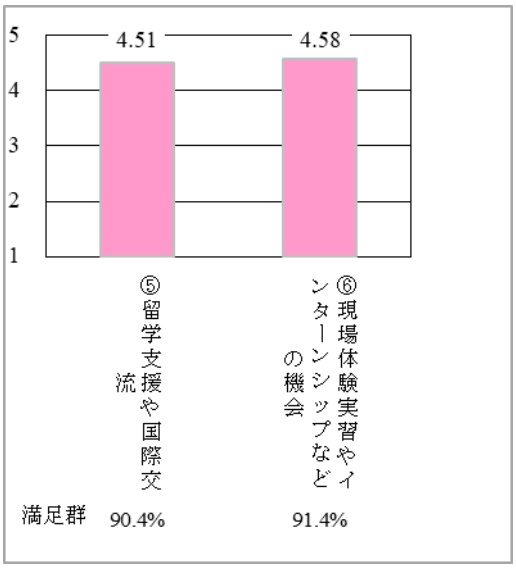

図 2　学外との連携についての満足度(学部生)

3．3　情報提供についての満足度

「７．休講状況を迅速に学生に伝達するシステム」については、満足を示す学生の割合は比較的少なかった。このことは令和 3 年度の調査においても同様の結果であったことから、改善の余地があると考えられる。

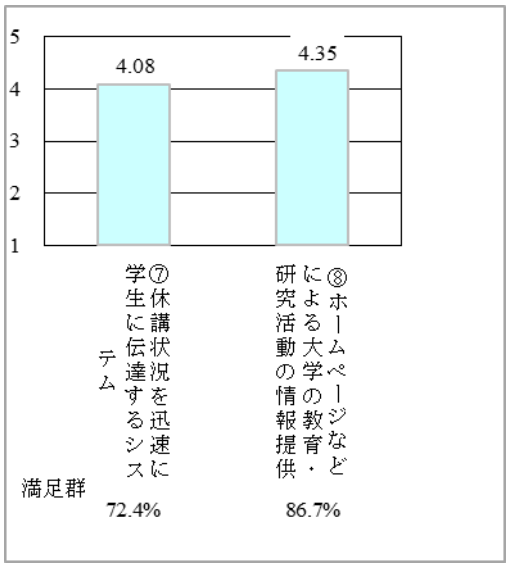

図 3　情報提供についての満足度（学部生）

3．4　学習環境と施設・設備についての満足度

⑬、⑯を除き、各項目に対する満足群は 90%を下回った。該当する各部局に結果を共有し、改善に取り組む必要があると思われる。

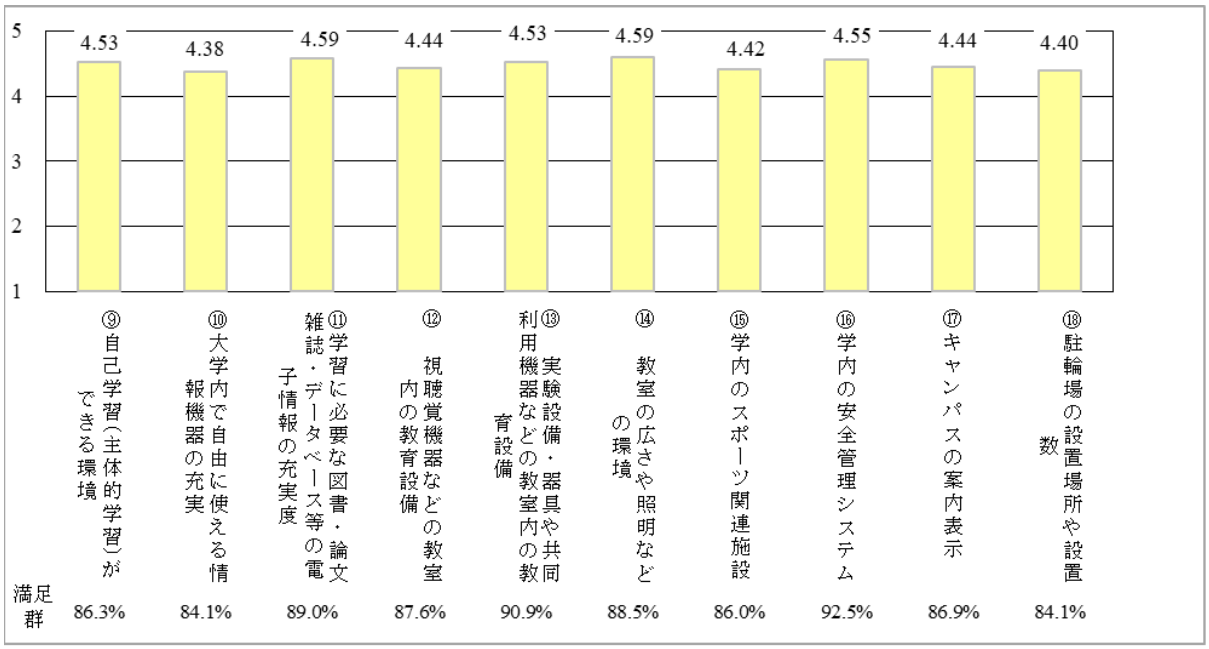

図 4　学習環境と施設・設備についての満足度（学部生）

3. 5　評価・カリキュラムについての満足度

満足群 90%以上を示した項目はなかった。特に、⑲、⑳、㉒の場合、80%を下回った。各項目についてより綿密な分析を通して原因を追究する必要があると思われる。

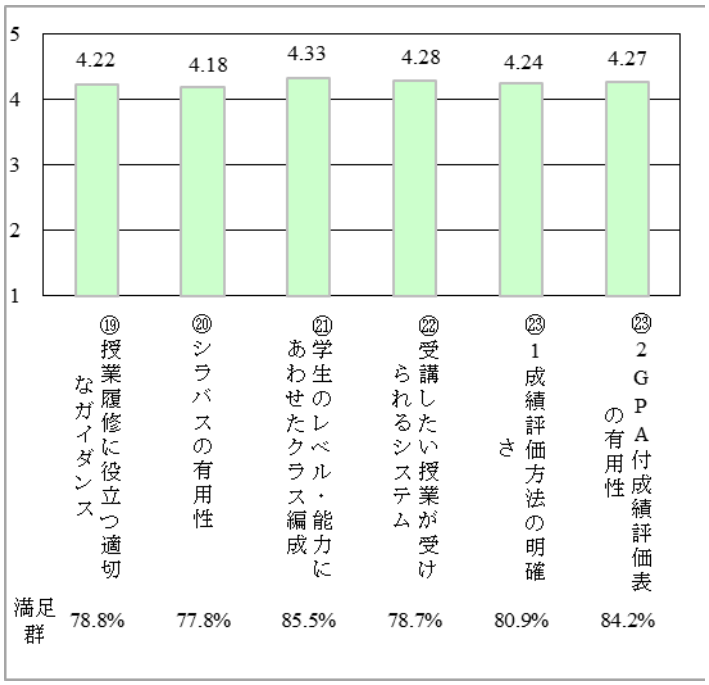

図 5　評価・カリキュラムについての満足度（学部生）

3．6　進路支援についての満足度

満足群を基準に、「２６．資格や免許を取得することに対する大学の支援」や「２８．大学院進学に役立つ教育の提供」の満足度が比較的低かった。

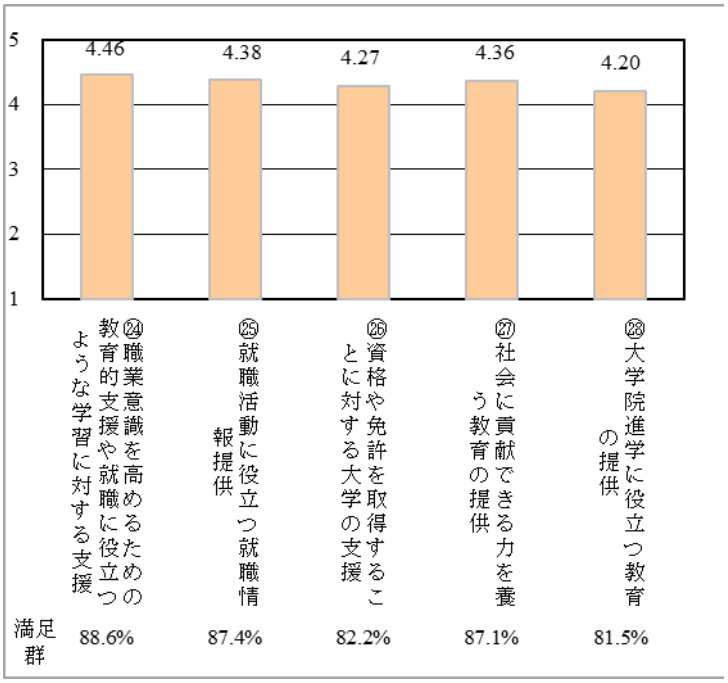

図 6　進路支援についての満足度（学部生）

3．7　学生サポートについての満足度

満足群を基準に、各項目の中では「３０．心身の健康を維持・促進させる機会の提供」が最も低い結果を示した。他の項目においてもすべて 90%を下回る結果を示した。

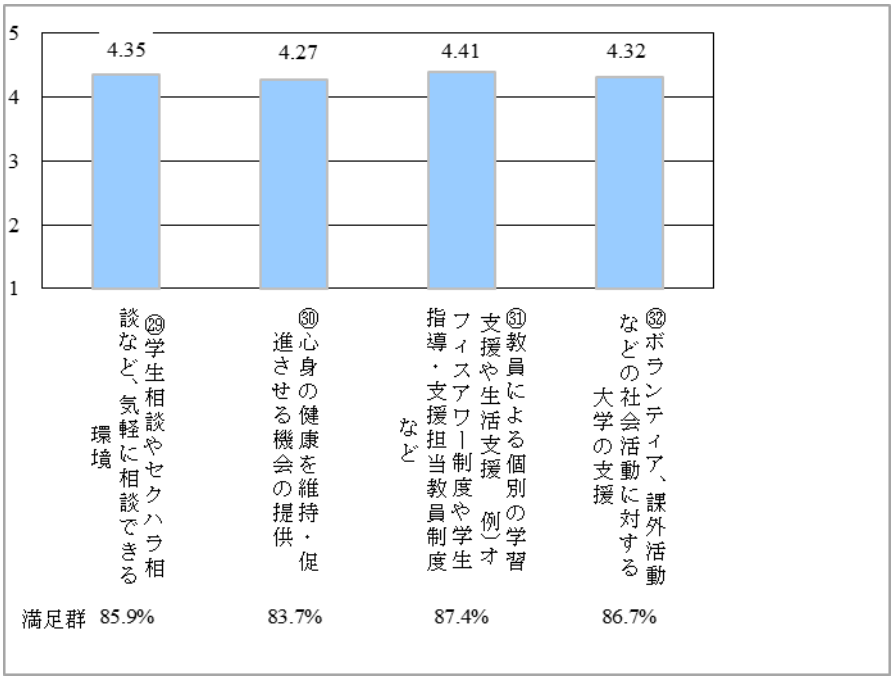

図 7　学生サポートについての満足度（学部生）

3．8　授業についての満足度

㊳、㊶、㊹などが最も少ない満足群を示した。㊳に関してはより詳しい原因を追究する必要がある。㊶及び㊹は各項目に関して FD を行う必要がある。場合によっては、追加調査を通して対象部局などを絞ることが推奨される。

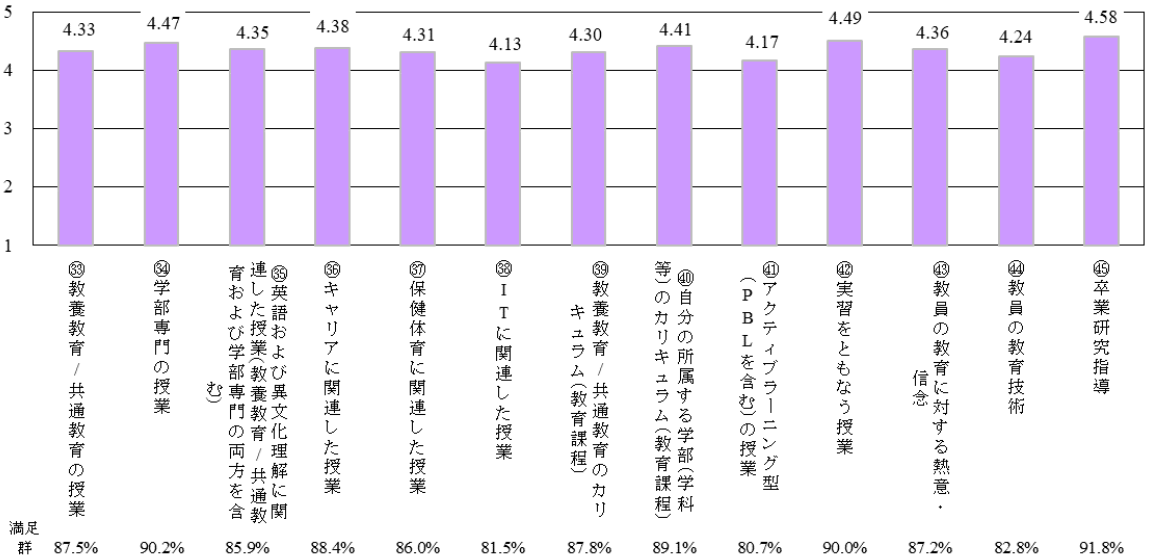

図 8　授業についての満足度（学部生）

第Ⅱ部　大学院生対象

1.　**調査目的**（p1 を参照）

2.　**調査概要**

（1）調査対象　　三重大学大学院に在籍する全ての大学院生　1,189 名

（2）調査時期　　令和 4 年 12 月～令和 5 年 1 月

（3）調査方法　　三重大学ウェブ調査システムによる調査

（4）分析対象者　160 名（13.5%）

回収したデータのなかから、修士/博士前期課程の在籍年数が 3 年目以上の学生と博士/博士後期課程の在籍年数が 4 年目以上の学生を分析対象から除外した。

表 2　分析対象者数（大学院生）

	人文社会科学	教育学	医学系	工学	生物資源学	地域イノベーション学	合計
修士/博士前期	10	3	10	34	38	10	105
博士/博士後期	-	-	14	12	16	13	55
合計	10	3	24	46	54	23	160

3.　結果

三重大学大学院の教育に関する 23 項目について平均値と満足群を算出した。（算出方法は p1 を参照）。

3.1　大学院全般についての満足度

博士/博士後期課程において「３．学生の意向（授業評価など）が授業に反映されるなど三重大学の教育を改善しようとする大学の姿勢」の満足群が 80%を下回った。

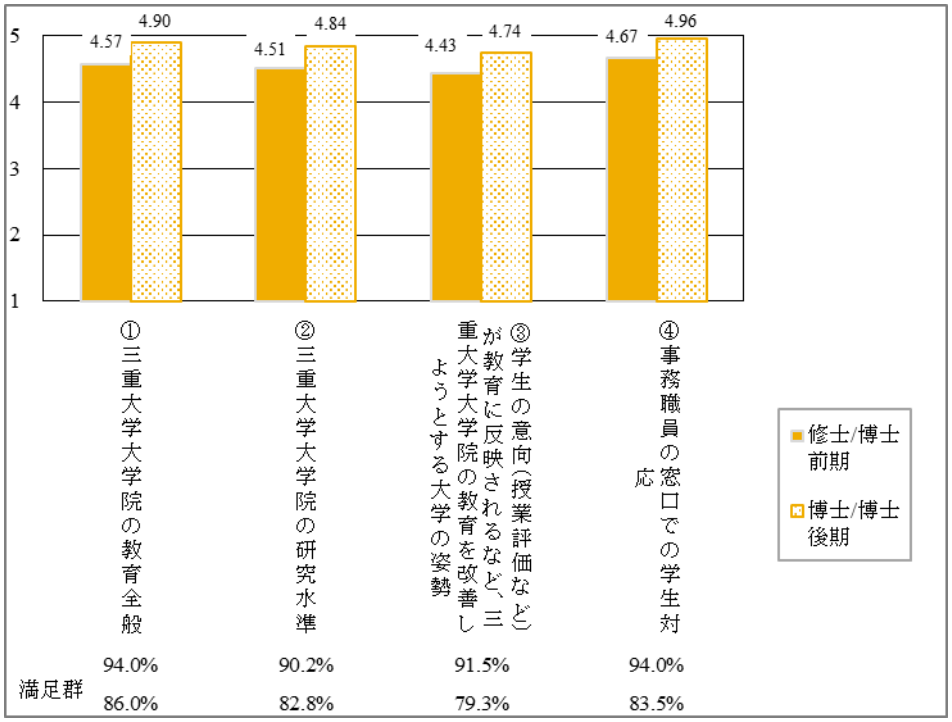

図 9　大学院全般についての満足度（大学院生）

3.2　大学院の教育についての満足度

博士/博士後期課程において、「９．現場体験や現場実習」に対する満足群が 80%を下回った。

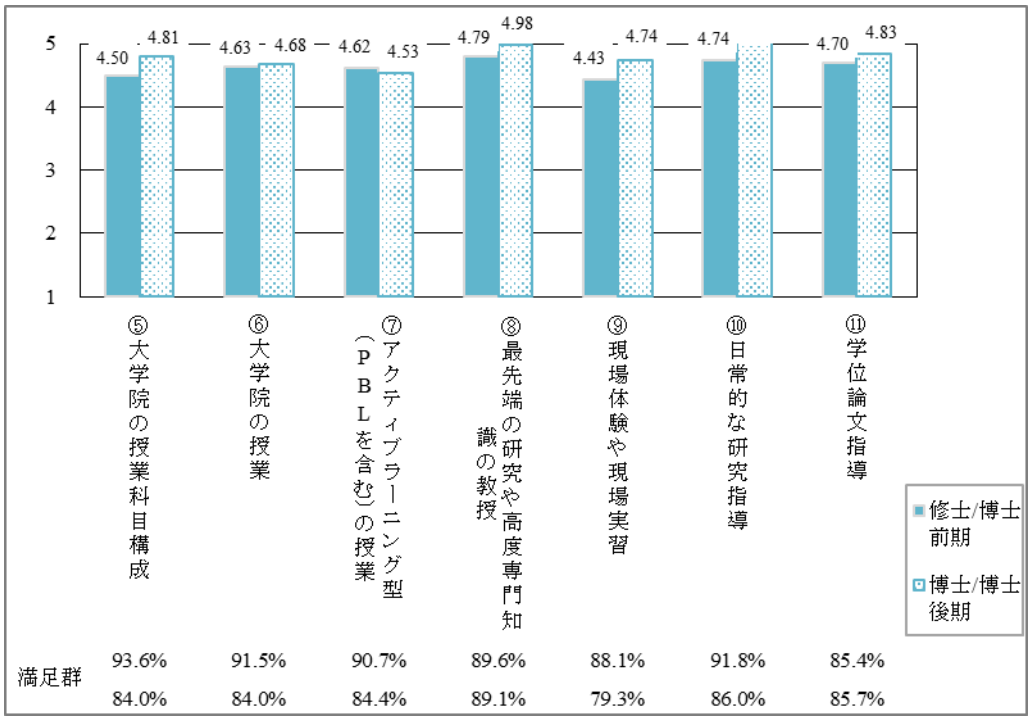

図 10　大学院の教育についての満足度（大学院生）

3.3　研究環境についての満足度

修士/博士前期課程において⑬、⑭、博士/博士後期課程において⑫、⑬、⑭など、満足群 80%を下回る項目が複数見られた。

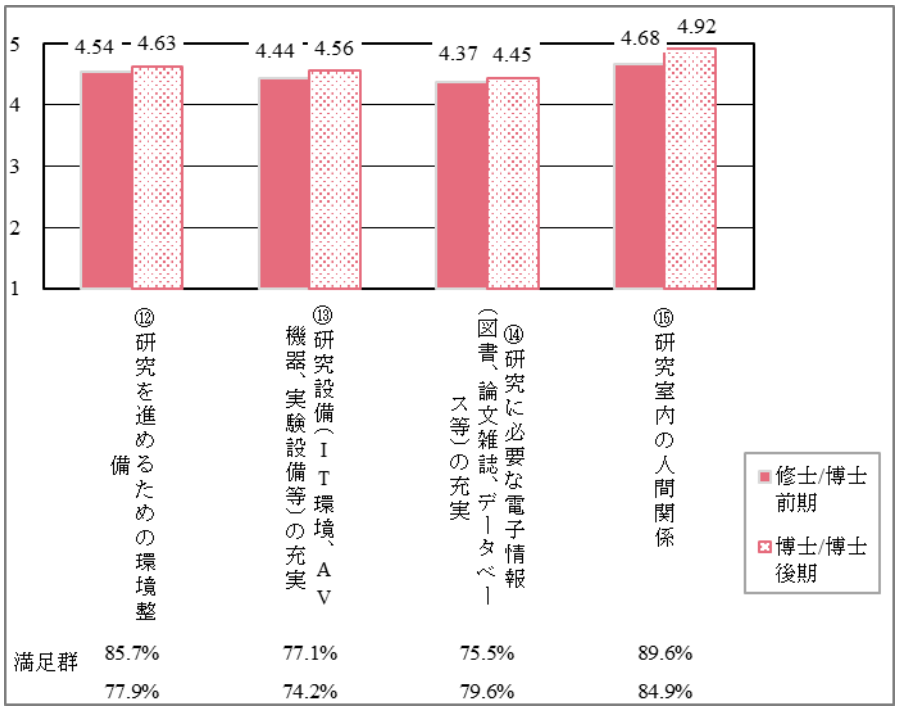

図 11　研究環境についての満足度（大学院生）

3.4　学生サポートについての満足度

博士/博士後期課程において、⑯、⑱、⑲、㉒、㉓など、満足群が 80%を下回る結果が複数見られた。

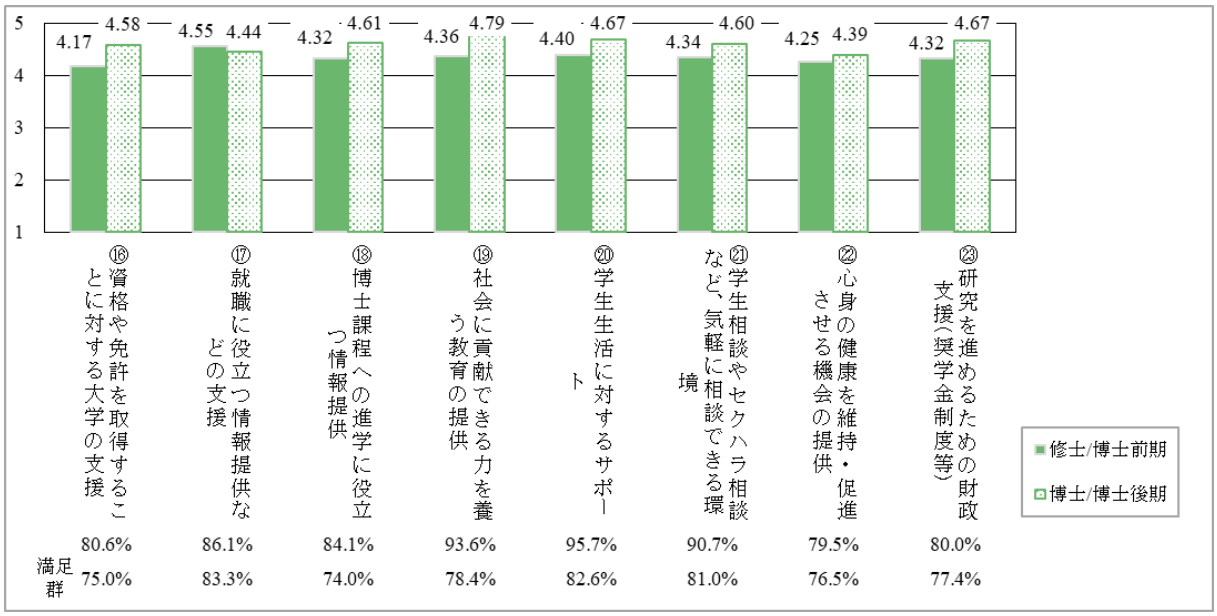

図 12　学生サポートについての満足度（大学院生）

付録１ 令和４年度全学部生の満足度平均値及び満足群の割合

カテゴリ	項目	平均値	標準偏差	満足群（%）
大学全般	1 三重大学の教育全般について	4.44	0.92	87.0%
	2 三重大学の研究水準について	4.58	0.82	94.0%
	3 学生の意向（授業評価など）が授業に反映されるなど、三重大学の教育を改善しようとする大学の姿勢	4.25	1.05	82.4%
	4 事務職員の窓口での学生対応	4.72	1.05	90.9%
学外との連携	5 留学支援や国際交流	4.51	0.91	90.4%
	6 現場体験実習やインターンシップなどの機会	4.58	0.90	91.4%
情報提供	7 休講状況を迅速に学生に伝達するシステム	4.08	1.18	72.4%
	8 ホームページなどによる大学の教育・研究活動の情報提供	4.35	0.96	86.7%
学習環境と施設・設備	9 自己学習（主体的学習）ができる環境	4.53	1.02	86.3%
	10 大学内で自由に使える情報機器の充実	4.38	1.06	84.1%
	11 学習に必要な図書・論文雑誌・データベース等の電子情報の充実度	4.59	0.94	89.0%
	12 視聴覚機器などの教室内の教育設備	4.44	0.93	87.6%
	13 実験設備・器具や共同利用機器などの教室内の教育設備	4.53	0.90	90.9%
	14 教室の広さや照明などの環境	4.59	0.95	88.5%
	15 学内のスポーツ関連施設	4.42	0.98	86.0%
	16 学内の安全管理システム	4.55	0.89	92.5%
	17 キャンパスの案内表示	4.44	0.97	86.9%
	18 駐輪場の設置場所や設置数	4.40	1.07	84.1%
カリキュラム・評価	19 授業履修に役立つ適切なガイダンス	4.22	1.06	78.8%
	20 シラバスの有用性	4.18	1.08	77.8%
	21 学生のレベル・能力にあわせたクラス編成	4.33	0.99	85.5%
	22 受講したい授業が受けられるシステム	4.28	1.17	78.7%
	23-1 成績評価方法の明確さ	4.24	1.05	80.9%
	23-2 GPA付成績評価表の有用性	4.27	1.07	84.2%
進路支援	24 職業意識を高めるための教育的支援や就職に役立つような学習に対する支援	4.46	0.92	88.6%
	25 就職活動に役立つ就職情報提供	4.38	0.96	87.4%
	26 資格や免許を取得することに対する大学の支援	4.27	1.02	82.2%
	27 社会に貢献できる力を養う教育の提供	4.36	0.94	87.1%
	28 大学院進学に役立つ教育の提供	4.20	1.05	81.5%
学生サポート	29 学生相談やセクハラ相談など、気軽に相談できる環境	4.35	0.91	85.9%
	30 心身の健康を維持・促進させる機会の提供	4.27	0.96	83.7%
	31 教員による個別の学習支援や生活支援 例）オフィスアワー制度や学生指導・支援担当教員制度など	4.41	0.96	87.4%
	32 ボランティア、課外活動などの社会活動に対する大学の支援	4.32	0.97	86.7%
授業	33 教養教育/共通教育の授業	4.33	0.98	87.5%
	34 学部専門の授業	4.47	0.92	90.2%
	35 英語および異文化理解に関連した授業（教養教育/共通教育および学部専門の両方を含む）	4.35	0.98	85.9%
	36 キャリアに関連した授業	4.38	0.91	88.4%
	37 保健体育に関連した授業	4.31	0.99	86.0%
	38 ITに関連した授業	4.13	1.04	81.5%
	39 教養教育/共通教育のカリキュラム（教育課程）	4.30	0.96	87.8%
	40 自分の所属する学部（学科等）のカリキュラム（教育課程）	4.41	0.98	89.1%
	41 アクティブラーニング型（PBLを含む）の授業	4.17	1.08	80.7%
	42 実習をともなう授業	4.49	0.96	90.0%
	43 教員の教育に対する熱意・信念	4.36	0.99	87.2%
	44 教員の教育技術	4.24	1.04	82.8%
	45 卒業研究指導	4.58	0.99	91.8%

※満足群は、満足度を表す6段階のうち「4. やや満足」「5. 満足」「6. 非常に満足」と回答した学生の割合を足したものである。

付録 2 令和 4 年度全大学院生の満足度平均値及び満足群の割合

項目	修士課程・博士前期課程			博士課程・博士後期課程		
	平均値	標準偏差	満足群(%)	平均値	標準偏差	満足群(%)
1 三重大学大学院の教育全般	4.57	1.13	86.0%	4.90	0.89	94.0%
2 三重大学大学院の研究水準	4.51	1.38	82.8%	4.84	1.01	90.2%
3 学生の意向(授業評価など)が教育に反映されるなど、三重大学大学院の教育を改善しようとする大学の姿勢	4.43	1.38	79.3%	4.74	0.94	91.5%
4 事務職員の窓口での学生対応	4.67	1.24	83.5%	4.96	1.05	94.0%
5 大学院の授業科目構成	4.50	1.13	84.0%	4.81	0.82	93.6%
6 大学院の授業	4.63	1.14	84.0%	4.68	0.86	91.5%
7 PBLなどの少人数課題探求型の授業	4.62	1.11	84.4%	4.53	1.01	90.7%
8 最先端の研究や高度専門知識の教授	4.79	1.22	89.1%	4.98	1.02	89.6%
9 現場体験や現場実習	4.43	1.34	79.3%	4.74	1.11	88.1%
10 日常的な研究指導	4.74	1.38	86.0%	5.02	1.07	91.8%
11 学位論文指導	4.70	1.40	85.7%	4.83	1.21	85.4%
12 研究を進めるための環境整備	4.54	1.41	77.9%	4.63	1.15	85.7%
13 研究設備(IT環境、AV機器、実験設備等)の充実	4.44	1.49	74.2%	4.56	1.32	77.1%
14 研究に必要な電子情報　(図書、論文雑誌、データベース等)の充実	4.37	1.37	79.6%	4.45	1.26	75.5%
15 研究室内の人間関係	4.68	1.45	84.9%	4.92	1.16	89.6%
16 資格や免許を取得することに対する大学の支援	4.17	1.29	75.0%	4.58	1.18	80.6%
17 就職に役立つ情報提供などの支援	4.55	1.18	83.3%	4.44	1.13	86.1%
18 博士課程への進学に役立つ情報提供	4.32	1.36	74.0%	4.61	1.26	84.1%
19 社会に貢献できる力を養う教育の提供	4.36	1.24	78.4%	4.79	0.95	93.6%
20 学生生活に対するサポート	4.40	1.34	82.6%	4.67	0.92	95.7%
21 学生相談やセクハラ相談など、気軽に相談できる環境	4.34	1.40	81.0%	4.60	1.12	90.7%
22 心身の健康を維持・促進させる機会の提供	4.25	1.30	76.5%	4.39	1.15	79.5%
23 研究を進めるための財政支援(奨学金制度等)	4.32	1.44	77.4%	4.67	1.40	80.0%

※ 満足群は、6段階のうち、「4:やや満足」「5:満足」「6:非常に満足」と回答した学生の割合を足したものである。